



文化財保護を目的として行われる防火訓練が、1月29日、中央公民館にて行われました。訓練では、図書館の中からの出火を想定し、避難及び文化財の適切な搬出、消火活動を行いました。参加した職員や子ども達らは、真剣に消防署員の話聞きながら訓練に取り組んでいました。

大事な文化財を守ります



平成28年産沖永良部ばれいしょ「春のささやき」出発式が、2月11日、町民体育館であり、新じゃがを使ったカレーライスや豚汁の試食、料理コンクールのほか、バレイショの袋詰めなどのイベントが行われ、最後に初出荷のばれいしょを積んだトラックを送り出しました。

「春のささやき」出発式



沖永良部空港の愛称が「えらぶゆりの島空港」と決まったことによる、空港の看板除幕式とラッピング機就航記念セレモニーが、2月13日、同空港で行われました。会場に訪れた両町の関係者の他、多くの住民が、特別にデザインされた機体を歓声や拍手で迎えていました。

沖永良部空港の愛称が決定！



沖永良部高校沖洲会ガイダンスが、2月18日に同校でありました。これは、若い会員の確保を目的に行われているもので、講師に大阪沖洲会の泉大介氏、鹿児島沖洲会の松元重樹氏を招き、各沖洲会の活動や就職の受入れなどについて説明をしていただきました。

島から旅立つ子ども達のために



陸上自衛隊第8師団第8音楽隊ふれあいコンサートが、1月30日、あしびの郷・ちなで今回初めて開催され、子ども達との「妖怪第一体操」や「永良部百合の花」などの演奏やパフォーマンスを行い、その他にも力強い演奏で会場を盛り上げていました。

一つの音楽隊に魅了され



続いて、第16回南西航空音楽隊ファミリーコンサートが、2月21日、あしびの郷・ちなであり、オープニングで保育園児が歌とお遊戯で会場を盛り上げたほか、沖高生との合同演奏や隊員によるパフォーマンスなども披露され、訪れた人たちを楽しませていました。